

# 令和7年度 主要事業の概要



## 呉市の概要

明治22年の海軍鎮守府開庁を機に本格的な市街地の形成が進められた呉市は、明治35年10月1日に、全国で55番目に市制を施行し、最盛期の昭和18年には人口40万人を超える日本一であり世界でも有数の海軍工廠を擁するまちに発展しました。

終戦による海軍の解体とともに、人口も15万人に激減しましたが、昭和25年の平和産業港湾都市への再生を目指す「旧軍港市転換法」の制定により、造船、鉄鋼、機械金属、パルプ産業等の企業が進出し、瀬戸内有効の臨海工業地帯としての基盤を確立し、広島県の産業を牽引してきました。

呉市では、令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの市政運営の根幹となる計画として、また、将来の呉市の姿を見据えた新しいまちづくりの指針として第5次呉市長期総合計画を策定しました。平成30年7月豪雨災害からの着実で力強い復興を推し進めるだけでなく、呉市ならではの特性と最先端のICTなどを融合させた取組を進めながら、誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち～イキイキと働き、豊かに安心して暮らし、ワクワク生きる～「くれ」を実現していきます。

人口(R7.3.31)	199,481人
世帯数(R7.3.31)	104,282世帯
面積(R6.10.1)	352.04km <sup>2</sup>
海岸線延長(R6.3.31)	336.9km
一般会計当初予算額(R7年度)	111,690百万円
事業所数(R3.6.1)※公務を除く	8,956事業所
農産産出額(R5)(推定値)	400千万円
工業製造品出荷額等(R5.6.1)	979,765百万円
商業年間商品販売額(R3.6.1)	343,243百万円

陸地部分全体面積	66,934ha
(内)広島県部分	10,685ha
(内)呉市部分	4,221ha

年月日	事項	面積(km <sup>2</sup> )
明治35年10月1日	安芸郡和庄町、荏山田村、宮原村、二川町を合併し呉市制を施行	23.14
昭和3年4月1日	安芸郡吉浦町、誓固屋町、賀茂郡阿賀町を呉市に編入	48.65
16年4月21日	賀茂郡広村、仁方町を呉市に編入	91.80
31年10月1日	安芸郡天応町、昭和村、賀茂郡郷原村を呉市に編入	143.95
平成15年4月1日	安芸郡下浦刈町を呉市に編入	155.08
16年4月1日	豊田郡川尻町を呉市に編入	171.83
17年3月20日	安芸郡首戸町、倉橋町、浦刈町、豊田郡安浦町、豊浜町、豊町を呉市に編入	353.18 (合併当時)

## 一般会計予算の特徴

### (1) 予算規模

大和ミュージアム大規模リニューアルの進捗に伴い減額がある一方、呉市総合スポーツセンターの売却による体育振興基金への積立や、市民センター等の大規模改修などにより、令和6年度当初予算に比べて増となりました。なお、高校生以下のすべての子どもたちに対する医療費助成の拡充(自己負担は500円/日のみ)や、手厚いバス運行支援などにより、近年は支出が増加しています。



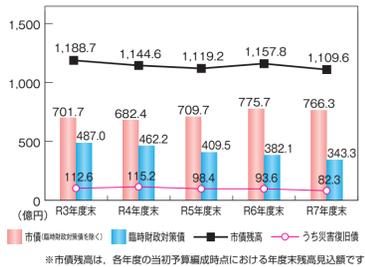
### (2) 職員人件費

職員数は、行政改革の着実な実践により年々減少してきました。令和7年度については、段階的な定年引上げにより令和6年度末をもって61歳に到達した職員が退職したこと等の影響により34人の減となりました。職員人件費は、給与改定等により増加しました(1.8億円(退職手当は除く))。また、定年引上げに伴い、退職手当に係る令和7年度当初予算は0円となりました。



### (3) 市債残高

投資的経費の計画的な執行や、臨時財政対策債の発行額が皆減することなどにより、当初予算ベースと比較すると、前年度末から市債残高は減少(48.2億円)する見込みです。



## 第5次呉市長期総合計画

### 将来都市像

呉市は、豊かな自然に囲まれ、海軍工廠の技術等を生かしたまちづくり産業や豊富な医療資源などを有する多様性に富んだ都市です。

しかし、近年は人口減少、少子高齢化が進行する中で、情報通信等の技術の急速な進歩や自然災害の脅威への対応、さらには新型コロナウイルス感染症の克服など多様な課題が山積し、大きな転換期を迎えています。

このような時代において、私たちは、一人ひとりが危機感を持ちながら主役となって変化する社会や課題に正面から向き合い、柔軟に対応しながら、呉市のあるべき未来の姿に向けた取組を推進します。



- ① 質の高い生活が実現されるスマートシティ<sup>\*1</sup>「くれ」
- ② 新たなチャレンジでビジネスチャンスを生み育てる「くれ」
- ③ 都会にはない心地よい暮らしが人々を惹きつける「くれ」
- ④ 災害に屈しない強靱なまち「くれ」
- ⑤ SDGs<sup>\*2</sup>を通して豊かな未来を創る「くれ」

これらの未来の呉市の姿を市民や企業などと共有し、その実現に向けた取組を進めることで、豊かで安心な生活が実現し、全ての人々が住みたい、住み続けたい、行ってみたいと思う、人を惹きつける魅力的なまちを目指して、次のとおり将来都市像を定めます。

誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち「くれ」  
～イキイキと働き、豊かに安心して暮らし、ワクワク生きる～

\*1 都市や地域が抱える様々な課題に対し、AIなどの新技術を活用して計画、整備、管理・運営等のマネジメントが行われる持続可能な都市・地区のこと。  
\*2 エス・デー・ジェー・ズ、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標。

## 日本製鉄の広大な跡地を呉の未来へつなげる

防衛省による日鉄呉地区跡地への多機能な複合防衛拠点の整備については、令和7年3月31日に、ゾーニング最終案が示されました。民間企業誘致を含めた整備は、呉市に所在する多くの事業所にとって、受注の機会が広がるなど、大きなチャンスに繋がり、更に、雇用の拡大、先進的な研究の実施、防衛に関する観光拡大の可能性、これらによる交流人口の拡大、運動場の利用など、様々な面で呉市の活性化に結びつくものであり、できる限りの早期整備が図られるよう、防衛省に要望しています。



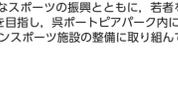
## 呉市総合スポーツセンターの移転・再配置

呉市総合スポーツセンターの移転・再配置について、入船山公園多目的広場に移転する陸上競技場をD8方式※で整備する民間事業者の選定や、広多音谷緑地に移転する多目的グラウンドと野球場の実施設計など、移転・再配置に着実に取り組んでいきます。  
※ 公共の資金調達により、施設的设计・建設を民間事業者一括して委託する方式



## アーバンスポーツ施設の整備

アーバンスポーツについて、新たなスポーツの振興とともに、若者を中心としたコミュニティの場の創出を目指し、呉ポートピアパーク内に、スケートボードやBMXなど、アーバンスポーツ施設の整備に取り組んでいきます。  
←アーバンスポーツ施設整備イメージ



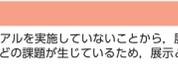
## 企業の立地促進

(株)デイスコの新工場建設をはじめとした企業の投資を積極的に促進します。また、市内企業の脱炭素経営を促進するため、脱炭素に向けた計画の策定、及び設備導入及び研究開発に対し支援を行います。



## 呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)リニューアル

当初の想定を上回る来館者数に加え、平成17年の開館以来、大規模なリニューアルを実施していないことから、展示に最新の調査研究の成果が反映されていないことや、施設・設備の経年劣化などの課題が生じているため、展示施設の大規模リニューアルを実施しています。



リニューアル休館期間：令和7年2月17日～令和8年3月末  
リニューアル開館予定：令和8年4月

### イギリス王立空軍博物館との連携

大和ミュージアムのリニューアルに伴う資料調査の過程でイギリスの王立博物館との連携に向けた協議を行い、令和7年5月16日に連携に関する覚書を取り交わしました。今後、両館は学術研究と博物館活動の分野において相互の交流と協力を強化していきます。



## 観光関連情報

観光における中核的な役割を担う「(一社)ツーリズムKURE」が、マーケティングに基づく戦略により国内外に向けた情報発信やプロモーション等の事業を実施することで、市民、事業者、呉市と一体となって観光施策を推進します。

せとうちの多島美の中で船が行き交う醍醐味あふれるロケーションと、春には桜やツツジの満開の花が咲き誇る首戸の瀬戸公園の魅力を高め、より多くの方が憩い、にぎわう観光拠点とするため、民間事業者による外資系ラグジュアリーホテルや飲食施設の整備と連携した首戸の瀬戸公園整備計画(仮称)を策定します。

## こどもまんなか 子どもの健やかな成長を社会全体で後押しするまち くれ

「こどもまんなか」の実現により、子どもや若者が成長環境にかかわらず、自分らしく幸福な生活を送ることができる呉市を目指します。

- こどもまんなかキャンペーン
  - 子ども子育て中の方々が気兼ねなく様々な制度やサービスを利用できるよう、地域社会、企業など様々な場で、すべての人が子ども子育て中の方々に応じる社会全体の意識改革を後押しする啓発活動を実施
  - 子ども・若者自らが権利の主体であることや計画の内容について周知を図るため、こども版の「呉市こども計画」を作成

- 親子で安心できる保育環境と医療費助成制度の充実
  - 子どもが保育中に体調を崩したときの対応や、仕事等で家庭での保育が困難な場合に、子どもを一時的に預かるほか、高校生以下のすべてのこどもの医療費を助成することで、安心して子育てができる環境を整備
  - 子どもが保育中に体調不良となった場合、保護者が迎えに来るまでの間、緊急対応できる環境の整備
  - 子どもが病気で、仕事等で家庭での保育が困難な場合に、医療機関で一時的に子どもを預かる病児・病後児保育事業や、病気の回復中で、保育園等での集団生活が困難な子どもを預かる病後児保育室の新規開設助成
  - 病児・病後児保育利用料の無償化と、利用登録予約システムの導入(スマートフォン等で施設の空き状況を確認、利用登録や予約が可能)
  - 市内居住の高校生以下のすべての子どもたち(18歳到達後の3月31日までの児童)の通院・入院を助成

- 学校施設の利用環境整備
  - 学校施設耐震化事業及びトイレ洋式化を引き続き実施するとともに、児童生徒等の学習環境の向上と道難者の生活環境の改善のため、空調整備するための設計業務を実施
  - 学校トイレの洋式化 令和7年度：470,200千円(小・中・義務教育学校 年度未見込91.4%)
  - 学校体育館への空調整備 令和7年度：20,000千円(設計業務)
  - 宮原小学校 令和7年度：388,401千円(新校舎建設工事等) 総事業費：8.2億円(令和7年度完成予定)
  - 港町小学校 令和7年度：1,159,317千円(新校舎建設工事等) 総事業費：34.5億円(令和8年度完成予定)

- 首戸学校給食共同調理場の整備
  - 設備の老朽化が著しいため、将来必要となる調理食数に合わせた正規規模の調理場を別敷地に整備
  - 調理場建設工事等 令和7年度：261,600千円 総事業費：8.2億円
  - 給食配送対象：首戸・倉橋地区の小学校4校、中学校3校 令和7年4月からは全中学校に温かい給食を提供

## 呉まちなか公共空間基本デザイン

瀬本通りや明川沿いの中央公園一帯のまちなか公共空間を再構築し、多様な人が出会い、交流し、居心地がよく歩きやすくなる人中心のウォーカブルな空間とすべく、「呉まちなか公共空間デザイン計画」や社会実験・ワークショップの成果を踏まえ、整備内容や施設の配置計画等を検討し、基本デザインを策定する。

## 海洋文化都市くれの実現に向けて

1 呉市・広島大学Town & Gown構想  
呉市の特徴である海洋・海軍をテーマとして、海洋・海軍分野の課題解決や地域経済の活性化等に向けた取組を行い、アジアにおける新たな海洋・海軍の拠点として「海洋文化都市くれ」の実現を目指す。

2 海洋文化都市くれとは  
これまで海と深い関わりを持ち、育んできた特色ある歴史や文化に加え、海洋・海軍の様々な先進的な取組の融合により世界が注目する都市

3 これまでの取組  
○広島大学・海上保安大学校・笹川平和財団と「呉市・広島大学Town & Gown構想の推進」に向けた海洋・海軍の国際的拠点の形成等に關する協定を締結(令和5年7月8日)  
○行政機関、教育機関、企業、関係団体等で構成する「海洋文化都市くれ推進協議会」を設立(令和6年1月31日)

4 今後の活動(予定)  
○海洋文化都市くれ推進協議会における、研究分野に応じた部会活動の推進  
○海洋・海軍の課題解決に向けた実証実験などの共同研究プロジェクト  
○海洋・海軍分野の普及啓発のための海洋文化都市くれ海博の開催 など  
○海洋・海軍関係の研究・教育機関の呉市への誘致を目指す

## 都市基盤のさらなる充実

- 呉駅周辺地域総合開発の推進  
国・市・民間事業者が連携し、次世代型総合交通拠点を整備する呉駅周辺地域総合開発。  
交通ターミナル2階デッキの活用方法の検討やアーバンデザインセンターの組成に向けた検討など、第1期開発の更なる推進を実施。
- クレアライン4車線化  
災害に強い道路ネットワークの構築を目的として、西日本高速道路株式会社が坂北C～呉C間12.2kmの4車線化工事を実施。  
今年度、呉地区・吉浦地区では橋梁下部工工事やトンネル掘削工事、天応地区では法面工事、陸橋撤去工事、橋梁下部工工事、橋梁工事、トンネル掘削工事などが進められる予定。

- 呉平谷線の橋りょう工事  
交通渋滞の緩和や災害に強いネットワークの構築を目的として、広島県がバリエタの整備を実施。  
現在は橋脚6基のうち1基が完了、5基の工事が進められている。今年度2基のうち1基の橋台上部工の工事も進められる予定。
- 広の都市計画道路の整備  
横路1丁目白石線の道路改良について、遊学路の安全確保に向け、道路拡幅による歩道設置等の対策に取り組んでいます。(令和7年度完成予定)

- RORO船定期航路の誘致  
交通渋滞の緩和や災害に強いネットワークの構築を目的として、RORO船の就航が可能となるよう阿賀マリリン碼頭整備の前面沿地の拡張拡充を施工。
- ラグジュアリークルーズ誘致  
呉港及び呉市が管理する港湾施設等へのクルーズ船誘致のため、商談会への参加、PR活動等により、受入体制を強化。

## 今年度の主な事業

# 「将来都市像」の実現に向けた、8つの政策分野における主な取り組み

令和7年度予算のポイントに加え、各政策分野におけるそのほかの主な取り組みを紹介いたします。

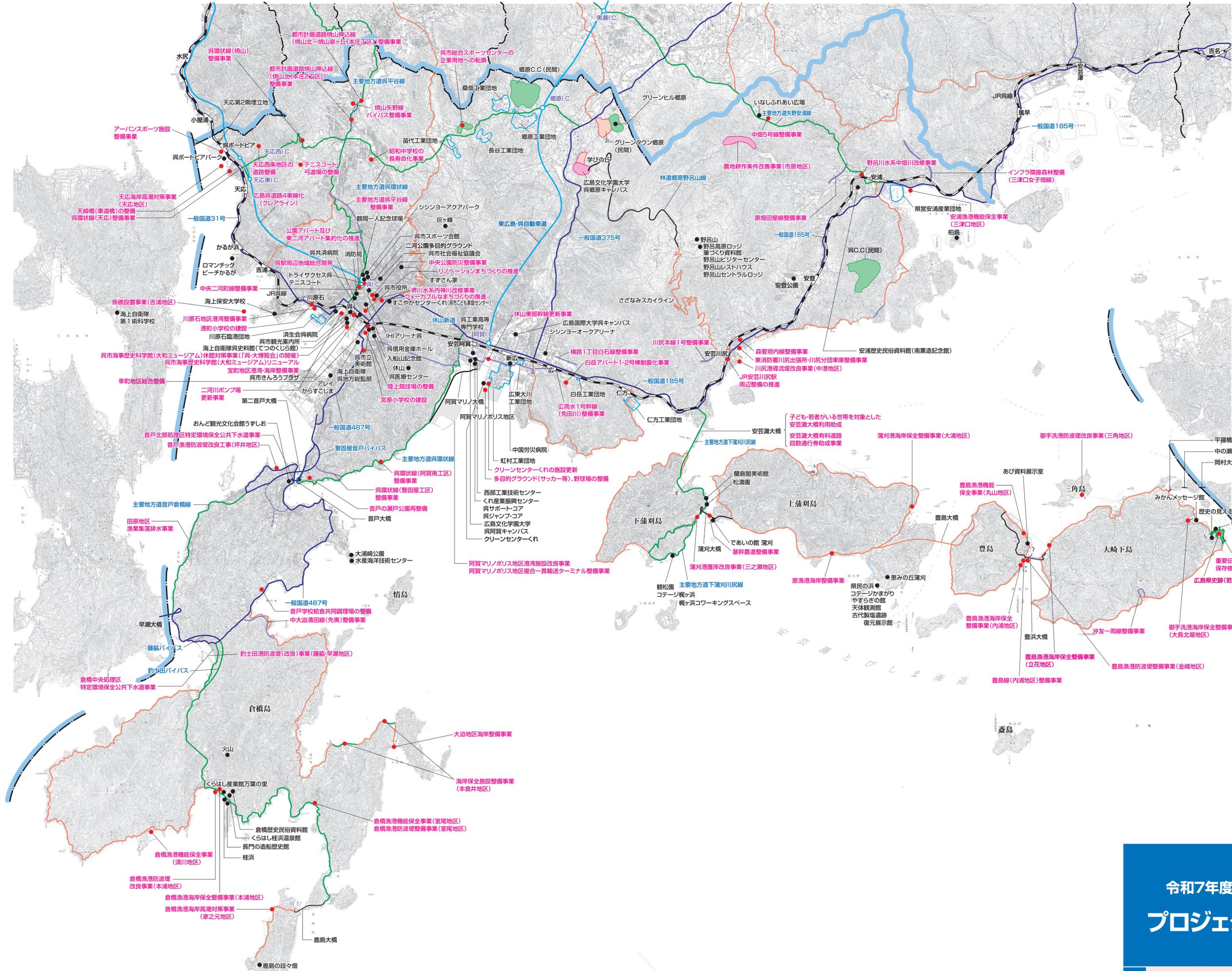
- 子育て・教育分野
  - 子どもの居場所づくりと学びの環境づくり
    - ・体調不良児対応型施設の充実
    - ・親子で安心できる病児・病後児保育の充実
    - ・すべての子どもたちを守る医療費助成制度
    - ・こどもまんなかキャンペーン
    - ・学校校舎の建設・トイレ洋式化
    - ・個別の支援が必要な児童生徒への教育の充実
- 福祉・保健・医療分野
  - 誰もが自分らしく暮らせるまちへ
    - ・複雑・複合化した福祉課題に対応するための制度的な取り組み
    - ・認知症と共に生きるまち(認知症パッケージ事業)の推進
    - ・呉市バス優待制度による運賃助成
    - ・障害者への活動支援

- 市民生活・防災分野
  - 暮らしの安心と災害への備え
    - ・安芸灘地域の高校生の保護者へ奨励金を交付
    - ・地域が無償譲渡を受けるコミュニティ施設の整備助成
    - ・防災アプリの導入
    - ・救急搬送支援システムの導入
    - ・災害用ドローンの導入による消防力の強化
- 文化・スポーツ・生涯学習分野
  - 文化・スポーツ・学びの機会創出
    - ・「呉・大博覧会」事業コンサルタント(4回/年)
    - ・朝鮮通信使再現船寄港イベントの開催(5月に開催済)
    - ・プロ野球フォーム公式展(広島東洋カープ2軍戦)の誘致
    - ・呉市立図書館100周年記念事業の実施

- 産業分野
  - 新たなビジネスへの挑戦
    - ・新しい呉の特産品・主産品の開発支援
    - ・地元企業等によるノベーションまちづくり
    - ・一般社団法人ツーリズムKUREによる観光地づくり
    - ・観光地域振興アプリ「マイクル」を活用した飲食・宿泊等助成
    - ・カーシェア活用モデル事業
- 都市基盤分野
  - 安全で快適に暮らせるまちへ
    - ・移住・住支援施策の推進
    - ・大規模盛土造成地変動予測調査
    - ・一般社団法人ツーリズムKUREによる観光地づくり
    - ・生活バス路線の維持・生活・廃島航路の運航支援
    - ・呉市緑の基本計画の改定

- 環境分野
  - 豊かな環境を次の世代へ
    - ・太陽光発電システムの設置助成
    - ・まちづくりセンターへの太陽光発電設備導入
    - ・証明書自動交付機(行政キオスク端末)の設置・活用
    - ・省エネ家電の購入促進
    - ・グリーンセンターくれの施設更新
- 行政経営分野
  - スマートシティくれへの第一歩を
    - ・書かない窓口サービスの導入
    - ・証明書自動交付機(行政キオスク端末)の設置・活用
    - ・職員採用の取り組み強化
    - ・デジタルツールを活用した自治会活動

**呉市人口戦略対策本部の設置**  
呉市の人口が減少を続けるなか、これまで、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、各部署が取り組みを進めてきました。このため人口が20万人を下回ったことから、この人口減少をゆるやかなものにするとともに、「人を惹きつけるまち「くれ」」の実現を目指し、4月17日に「呉市人口戦略対策本部」を設置しました。(事務局:企画部)人口減少対策につながる戦略的な取り組みを全庁挙げて進めていきます。



# 令和7年度 呉市 プロジェクトマップ

一般国道	自動車専用道
主要地方道	臨港道路・農道等
一般県道	事業中

凡例